

平成24年度 第2回我孫子市市民危機管理対策会議 会議の概要

- 1 会議の名称
平成24年度 第2回 我孫子市市民危機管理対策会議
- 2 開催日時
平成25年2月21日（木）午後2時00分
- 3 開催場所
消防本部2階大会議室
- 4 出席又は欠席した委員その他会議に出席した者の氏名

会 長	市長	星 野 順一郎
-----	----	---------

○出席委員（36名のうち代理出席11名）

1号	自主防災組織を代表する者	吉田 彊
2号	陸上自衛隊需品学校長 代理 需品学校中期計画幹部	伊藤 實
3号	国土交通省千葉国道事務所長 代理 防災情報課	齋藤 親
〃	国土交通省利根川上流河川事務所長 代理 防災対策課長	小嶋 正一
〃	国土交通省利根川下流河川事務所長 代理 防災対策課 水防企画係長	番場 泰彰
〃	農林水産省関東農政局千葉地域センター長 代理 千葉地域センター 次長	鈴木 卓
4号	我孫子警察署長	佐藤 剛
〃	東葛飾地域振興事務所長	松澤 一美
〃	柏土木事務所長	中山 拓也
〃	松戸健康福祉センター長	新 玲子
5号	東日本旅客鉄道株式会社我孫子駅長	中田 利正
〃	東日本旅客鉄道株式会社湖北駅長	五木田 知志
〃	日本郵便株式会社 我孫子郵便局長 代理 業務企画室長	松本 尚之
〃	東日本電信電話株式会社東葛営業支店長 代理	宇賀神 文雄
〃	東京電力株式会社東葛支社副支社長	内山 幸彦
〃	東京電力株式会社成田支社長 代理 副支社長	池田 康

〃	東日本ガス株式会社取締役供給部長	殿上 毅賢
6号	副市長	青木 章
7号	教育長	中村 準
〃	水道事業管理者	峯岸 幹男
〃	消防長	藤根 勉
8号	企画財政部を代表する者	芹澤 一夫
〃	総務部を代表する者	倉部 俊治
〃	環境経済部を代表する者	海老原 美宣
〃	健康福祉部を代表する者	長塚 九二夫
〃	子ども部を代表する者	瀬戸井 信之
〃	建設部を代表する者	今井 正直
〃	都市部を代表する者	五十嵐 誠
〃	市民生活部を代表する者	枝村 潤
9号	手賀沼土地改良区理事長 代理 参与	石川 文彦
〃	利根土地改良区理事長 代理 事務局長	岩井 豊
〃	消防団長	飯田 和行
〃	我孫子市医師会を代表する者	土井 紀弘
〃	我孫子市歯科医師会を代表する者 代理	尾上 匡史
〃	社会福祉協議会を代表する者	鈴木 寿幸
〃	我孫子建設業会会長	板橋 登志男

○欠席委員（4名）

2号	海上自衛隊下総教育航空群司令	堀井 博
5号	東日本旅客鉄道株式会社我孫子保線技術センター長	和泉 和宏
9号	我孫子市薬剤師会を代表する者	和久井 綾子
〃	我孫子市商工会を代表する者	青木 宏榮

事務局	市民安全課 海老原三男課長、隈正章課長補佐、伊藤治主査長、酒井健一郎主任、高橋亮一主任 布佐東部地区復興対策室 渡辺昌則参事 国際航業株式会社 石川裕芳
-----	--

5 議題

(1) 布佐東部地区の復興状況について（報告）

(2) 我孫子市地域防災計画の修正について

(3) その他

①新型インフルエンザ対策について

(配布資料)

資料1 布佐東部地区復興状況概要

資料2 「我孫子市地域防災計画」修正の概要について（案）

資料3 我孫子市地域防災計画（案）

資料4 平成24年度我孫子市地域防災計画修正の経過と今後のスケジュール

6 公開・非公開の別

公開

7 傍聴人 1名

8 会議の内容

・事務局（伊藤）：会議の公開について

会議は、我孫子市審議会等の公開に関する規則に基づき公開となる。

・会長（市長）：あいさつ

・議長（市長）：会の成立

市民危機管理対策会議条例第6条第2項の規定により、成立要件である委員の半数以上の出席があることを報告

【議事内容】

(1) 布佐東部地区の復興状況について（報告）

・事務局（酒井、渡辺）より資料1「布佐東部地区復興状況概要」に基づき、プロジェクターを使用し報告

※説明について質疑なし

(2) 我孫子市地域防災計画の修正について

・事務局（酒井）より資料2「我孫子市地域防災計画」修正の概要について（案）、資料3我孫子市地域防災計画（案）、資料4平成24年度我孫子市地域防災計画修正の経過と今後のスケジュール、に基づき説明。

・下記【質疑・意見】後に、議長（星野市長）より我孫子市地域防災計画（案）について、委員に諮られ、市民危機管理対策会議として地域防災計画の修正が承認された。

・事務局から、承認後になるが2月中に最終的な数字の確認や細かい文言

の修正などを行うこと及び完成後は3月中に委員に配布する旨の報告。

【質疑・意見】

(委員) P37、P96の「ミルク」の表記は、「粉ミルク」とすべきではないか。

(事務局) 修正いたします。

(委員) P96 避難所の開場の記載について、行政や施設管理者だけでなく、自主防災組織等が柔軟に対応できるよう、改めることはできないか。

(事務局) P96「1. 避難所の開場」5行名「ただし・・・」以降にも記載の通り、本部長の指示がない場合でも状況に応じて早期に開場できるよう、前回の会議から、地域に住む職員が開場する記載を加えました。自主防災組織等の開場については、今後の検討事項と考えています。

(委員) P35<備蓄倉庫整備計画>について、地区備蓄倉庫の布佐が未定とはどういうことか。

(議長) 誤解を与えないよう、既存の施設について明記していきたい。

(委員) 食料の供給について、東日本大震災の被災地では、避難所から出て何とか自宅で生活した被災者に食料を配るのに苦労が多かったと聞いている。我孫子市の対応は、どのように記載されているか。

(事務局) P115に記載されており、物資班を中心に行なっていく計画です。

(委員) 陸前高田市などでは、地域の神社やお寺が避難者の役に立っていた。地域の拠り所と言えるのではないか。

(委員) 他市では、個人の井戸を災害時に活用している。我孫子市ではどのようにしているのか。

(事務局) P46に記載されており、井戸を所有する個人や事業者と協定を進め、現在は70件ほどと協定を締結しています。

(3) その他

・事務局(隈)より、新型インフルエンザ対策について、今後は地域防災計画を修正していくことを報告

※説明について質疑なし

以上